

第2回教育振興基本計画検討委員会（R7.12.19開催）後の修正事項

改定案 ページ	見直し版 ページ	箇所	修正前	修正後
P9	P10	(7) 学習指導要 領の改訂	カリキュラム_マネジメント	カリキュラム・マネジメント
			<u>よりよい社会と幸福な人生を創り出すこと</u> _____が求められています。	<u>持続可能な社会の発展と自らのウェルビーイングを 共創していくこと</u> が求められています。
			※注釈の追加	※ <u>ウェルビーイング</u> <u>心身が健康で、個人の幸せと社会の幸せを調和さ せ、主体的な学びや多様な他者との協働を通じて自 ら創り出す、生涯続く充足した状態のこと。</u>
P11	P13	(2) 個人の価値 観や市民意識等の 多様化	学習意欲や <u>善悪の判断力</u>	学習意欲や <u>規範意識</u>
P15	P19	5年間の取組の具 体的内容	実践目標8 <u>コミュニティ・スクール</u> ※等による	実践目標8 <u>学校運営協議会</u> ※ _____等による ※注釈も修正
P16	P20	(2) 未来を拓く 青少年の若い力を 育てる	青少年が <u>すこやかに</u> 育ち	青少年が <u>健やか</u> に育ち
P19	P23	①生涯にわたる人 格の形成	基本的 <u>生活習慣</u> や <u>非認知能力</u>	基本的 <u>生活習慣</u> や <u>非認知能力</u> ※
P19	P24	④子育て支援体制 の充実	_____	<u>また、保育料軽減や給食費の一部支援等により、子 育て世帯の経済的負担軽減を図ります。</u>

P19	P24	実践目標 1 就学前教育・保育内容の充実	<table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th>令和6年度</th> <th>令和12年度 (目標値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回</td> <td>89</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>回</td> <td>2</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>%</td> <td>96.7</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	単位	令和6年度	令和12年度 (目標値)	回	89	90	回	2	5	%	96.7	100	<table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th>令和元年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和12年度 (目標値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回</td> <td>89</td> <td>89</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>回</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>%</td> <td>二</td> <td>96.7</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	単位	令和元年度	令和6年度	令和12年度 (目標値)	回	89	89	90	回	2	2	5	%	二	96.7	100
			単位	令和6年度	令和12年度 (目標値)																											
			回	89	90																											
			回	2	5																											
%	96.7	100																														
単位	令和元年度	令和6年度	令和12年度 (目標値)																													
回	89	89	90																													
回	2	2	5																													
%	二	96.7	100																													
すべての表を修正																																
P21	P26	①幼保一体化の推進	平成 <u>30</u> 年度以降	平成 <u>30</u> 年度以降																												
P22	P28	①「わかる授業」「楽しい授業」の創造	※ 確かな学力 <u>P19</u> の注釈参照	※ 確かな学力 <u>P15</u> の注釈参照																												
P22	P29	⑥小中連携教育の推進	効果的な方法を_____研究します。	効果的な方法を <u>継続して</u> 研究します。																												
P23	P29	⑦ふるさと意識を醸成する教育の推進	カリキュラム <u>_</u> マネジメント	カリキュラム <u>・</u> マネジメント 注釈も同様																												
P23	P30	⑧赤穂義士を語る児童生徒の育成	<u>「子ども赤穂『忠臣蔵』検定」</u>	<u>子ども赤穂義士_____検定</u> [※] 主な目標指標も同様																												
P23	P30	⑨国際理解教育の推進	各教科の学習を <u>と</u> おして	各教科の学習を <u>通</u> して																												
P23	P30	⑩国際感覚豊かな子どもの育成	小中学校における <u>英語</u> 教育の接続充実	小中学校における <u>外国語</u> 教育の接続充実																												
P24	P31	⑬体験教育の充実	カリキュラム <u>_</u> マネジメント	カリキュラム <u>・</u> マネジメント 注釈も同様																												

P25	P32	③学校における「食育※」の推進	_____直接の指導や	各校巡回による直接の指導や
P25	P34	①支援・指導体制の充実	__個別の指導計画__や_____教育支援計画__等を	「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」等を
P25	P34	②就学指導・進路指導の充実	子ども一人一人の社会的自立と自己実現を支援するため、_____個別の指導計画__や_____教育支援計画__等の確実な引継ぎを通して、校種間での継続的な支援体制と情報共有による連携を維持し、さらなる_____進路指導の充実に努めます。	「赤穂市における配慮・支援が必要な幼児児童生徒の移行期の支援継続の手引き」に基づき、「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」等の確実な引継ぎを通して、校種間での継続的な支援体制と情報共有による連携を維持し、さらなる <u>就学指導・進路指導の充実に努めます。</u>
P26	P35	実践目標 8	<u>コミュニティ・スクール</u> ※等による地域協働の充実	<u>学校運営協議会</u> _____ ※等による地域協働の充実 注釈も修正
P26	P35	①学校園・地域の協働文化の構築	<u>コミュニティ・スクール</u> ※を中心に	<u>学校運営協議会</u> _____ を中心に
P26	P35	②地域参画による教育活動の充実	<u>コミュニティ・スクール</u> の機能を	<u>学校運営協議会</u> _____ の機能を
P26	P35	③地域人材の積極的な活用の推進	意識を醸成する教育」を推進_____します。	意識を醸成する教育」を <u>継続して実施</u> します。
P28	P37	②学校園・地域の協働文化の構築（再掲）	<u>コミュニティ・スクール</u> ※を中心に	<u>学校運営協議会</u> _____ を中心に 注釈も修正
P29	P39	②キャリア教育※の充実	注釈の追加	※ <u>キャリア・パスポート</u> <u>小学校から高校までの12年間を通じて作成され、児童生徒がキャリア教育における学習経験や活動の記録を蓄積し、自身の学びの軌跡と成長を振り返ることができる資料のこと。</u>

P30	P40	③学校給食費の負担軽減の取組	学校給食センターが学校給食を提供する第3子以降の園児、児童生徒の給食費を無償化するとともに、全ての園児、児童生徒の給食費を一部無償化するなど、子育て世帯の経済的負担軽減を図ります。	国の「学校給食費の抜本的な負担軽減」施策に加え、幼稚園、小・中学校を対象とした本市独自の無償化事業を推進し、子育て世帯の経済的負担軽減を図ります。																									
P31	P41	実践目標2 生涯学習の推進	<p>〈主な目標指標〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>単 位</th> <th>令和元年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和12年度 (目標値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公民館登録サークル利用者数</td> <td>人</td> <td>41,265</td> <td>33,151</td> <td>43,000</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	単 位	令和元年度	令和6年度	令和12年度 (目標値)	公民館登録サークル利用者数	人	41,265	33,151	43,000	<p>⑥部活動地域移行（展開）</p> <p>令和6年12月の部活動地域移行協議会において、令和8年度内に全ての中学校部活動を地域に移行（展開）することとしました。今後は、生徒のニーズに応じた活動の提供、受入団体や指導員確保等の課題の解消・減少に向けて、地域・学校・行政が連携し、地域移行（展開）を通じた地域の活性化を図ります。</p> <p>〈主な目標指標〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>単 位</th> <th>令和元年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和12年度 (目標値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公民館登録サークル利用者数</td> <td>人</td> <td>41,265</td> <td>33,151</td> <td>43,000</td> </tr> <tr> <td>中学生が活動可能な地域スポーツ・文化芸術受入団体数</td> <td>団体</td> <td>二</td> <td>22</td> <td>45</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	単 位	令和元年度	令和6年度	令和12年度 (目標値)	公民館登録サークル利用者数	人	41,265	33,151	43,000	中学生が活動可能な地域スポーツ・文化芸術受入団体数	団体	二	22	45
指 標	単 位	令和元年度	令和6年度	令和12年度 (目標値)																									
公民館登録サークル利用者数	人	41,265	33,151	43,000																									
指 標	単 位	令和元年度	令和6年度	令和12年度 (目標値)																									
公民館登録サークル利用者数	人	41,265	33,151	43,000																									
中学生が活動可能な地域スポーツ・文化芸術受入団体数	団体	二	22	45																									
P33	P43	③スポーツ団体の育成・強化	市体育協会と <u>スポーツ少年団</u>	市体育協会と <u>小学校・中学校</u>																									
P33	P43	④スポーツ指導者の充実	市体育協会・ <u>スポーツ少年団</u>	市体育協会や <u>小学校・中学校</u>																									
P37	P47	①歴史講座の開催と資料等の収集・展示	情報発信_____に努めます。	情報発信の <u>継続</u> に努めます。																									